

2022年2月10日

各 位

会 社 名 セガサミーホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長グループ CEO  
 里 見 治 紀  
 (コード番号 6460 東証第一部)  
 問 合 せ 先 上席執行役員経営企画本部長  
 高 橋 真  
 (電話番号 03-6864-2400)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月8日に公表した通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2022年3月期通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 305,000	百万円 23,000	百万円 21,500	百万円 15,000	円銭 63.78
今回発表予想 (B)	315,000	31,000	30,000	26,500	113.40
増減額 (B-A)	10,000	8,000	8,500	11,500	—
増減率 (%)	3.3	34.8	39.5	76.7	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	277,748	6,553	1,715	1,274	5.42

(参考情報：2022年3月期通期業績予想セグメント別内訳)

(単位：百万円)

セグメント		前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	
売上高	内訳	合計	305,000	315,000	10,000
		エンタテインメント コンテンツ事業	230,000	232,500	2,500
		遊技機事業	65,000	73,500	8,500
		リゾート事業	9,500	8,500	△1,000
		その他/消去等	500	500	—
経常利益	内訳	合計	21,500	30,000	8,500
		エンタテインメント コンテンツ事業	32,500	36,000	3,500
		遊技機事業	2,500	8,500	6,000
		リゾート事業	△6,500	△7,000	△500
		その他/消去等	△7,000	△7,500	△500

■ 通期連結業績予想修正の理由

遊技機事業において部材調達状況の改善等に伴い販売台数の見込みを引き上げました。また、資産売却に伴う特別利益が前回予想より増加する見込みであることから、各段階利益は前回発表予想を上回る見込みとなりました。

事業別の状況については下記のとおりです。

(エンタテインメントコンテンツ事業)

コンシューマ分野において、フルゲームにおける新作タイトルが好調に推移していること等により、売上高、経常利益ともに前回予想を上回る見込みです。

(遊技機事業)

部材調達状況が想定より改善したこと等により、販売タイトル数および販売台数が前回予想より増加し、通期の販売台数をパチスロ遊技機 73,000 台（前回予想 67,000 台）、パチンコ遊技機 95,000 台（前回予想 77,000 台）に修正いたしました。また、固定費も引き続き低水準で推移しており、売上高、経常利益ともに前回予想を上回る見込みです。

(リゾート事業)

新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、第4四半期連結会計期間における施設集客は低調に推移することが想定されるため、前回予想から売上高は減少し、経常損失は増加する見込みです。

※本資料内に記載した業績予想等につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上